

苅田町新庁舎建設に関する 町民ワークショップ

日時 | 令和6年 6月22日(土) 10:00~12:10
場所 | 苅田町三原文化会館 1階大ホール
参加人数 | 16名

苅田町新庁舎建設に関する町民 ワークショップを開催しています！

苅田町では、新庁舎整備に向けて令和5年度に「苅田町新庁舎建設基本構想」を策定し、現庁舎敷地内に新庁舎を建設することを示しました。

令和6年度は、より具体的な内容となる新庁舎の機能や規模、敷地内での配置などを示す基本計画の策定に向けて、検討を進めています。

そこで、今後の検討の参考として、利用者目線での具体的なご意見・アイデアの把握や事業への関心を高めることを目指し、町民の皆さまと一緒に新庁舎について考えるワークショップを開催しています。

ワークショップで頂いたご意見や実施した内容について、本ニュースレターを通じて、皆さまに発信していきます。

ワークショップのスケジュール

今回 第1回
6月22日(土)
機能・スペース

第2回
8月31日(土)
配置計画

- ワークショップは、上記の日程・内容で、全2回にわたり開催します。
- 第1回となる今回のワークショップでは、町民の皆さまに深く関係する以下の機能を中心に、新庁舎にあったら良いなと思う機能・スペースについて具体的に話し合っていました。

庁舎機能	窓口・待合機能 利便機能 情報発信機能/町民協働・交流機能 ユニバーサルデザインの採用/駐車場・駐輪場
複合化機能	活動支援機能 魅力発信機能 地域福祉支援機能 その他・全体について

プログラム・内容

第1回テーマ

「こんな新庁舎になってほしい」を具体的に考えよう！

Program

01 本ワークショップについて

苅田町新庁舎建設事業について、基本構想での検討内容を踏まえて現時点で決定していることやこれから検討を深めていく内容、そして、本ワークショップを実施する目的について、共有しました。



Program

02 自己紹介

自己紹介シートを用いて、普段何をしているか、最近ハマっていること等のテーマと共に、グループ内で自己紹介をしていただきました。



Program

03 機能事例紹介

現時点で新庁舎へ導入することを想定している機能やそのイメージ・事例をポイントとあわせて紹介し、より具体的な機能・スペースイメージをワークの参考として共有しました。



Program

04 あったら良いなと思う機能・スペースやアイデアを共有しよう！

新庁舎にあったら良いなと思う機能・スペースやより使いやすい施設とするためのアイデアについて付箋に書き出し、該当する機能分類枠に貼り、キーワードを付ける等の作業を通して意見交換していただきました。



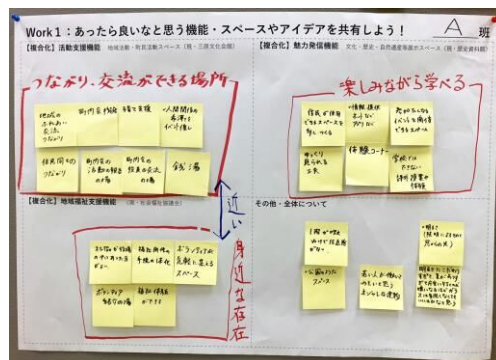
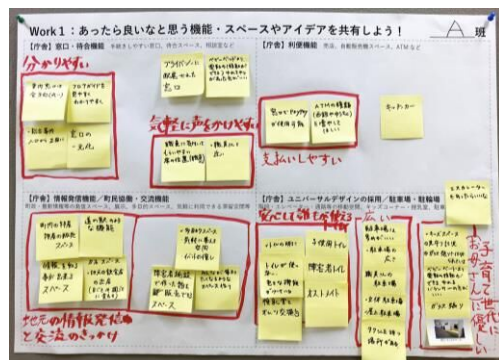
Program

05 グループ発表

新庁舎にあたら良いなと思う機能・スペースやアイデアについて、各グループで出てきた意見をグループの代表の方に発表していただきました。



■ 各班で出されたご意見の紹介



庁舎機能

窓口・待合機能

分かりやすい

- ・案内窓口は全方向(丸い)
- ・窓口の一元化
- ・総合案内入口から正面に
- ・フロアガイドを見やすく、わかりやすく

気軽に声をかけやすい

- ・職員に気付いてもらいやすい席の位置(職員の)
- ・職員さんと近い

- ・プライバシーに配慮された窓口
- ・ベビーベッドより、電動の(移動ができる) ゆれるバウンサーがあった方がいい

利便機能

支払いしやすい

- ・窓口でPayPayが使用可能
- ・ATMの種類(西銀やゆうちょ)を増やしてほしい
- ・キッチンカー

情報発信機能/町民協働・交流機能

地元の情報発信と交流のきっかけ

- ・町内の特産・物産の販売スペース
- ・障がい者施設で作ったものを販売できるスペース
- ・道の駅のような機能
- ・カフェスペース・地元の飲食店の出店 (月ごとや週ごとに変わる)
- ・情報を知ることができるスペース
- ・多目的スペース(気軽に集える空間、イベントの催し)
- ・みんなが集まりたくなるようなスペースづくり

ユニバーサルデザインの採用/駐車場・駐輪場

安心して誰もが使えるトイレ

- ・トイレの明るさ ・授乳室とオムツ交換台
- ・トイレが使いやすい いろいろな機能がついている
- ・子ども用トイレ ・障がい者トイレ ・オストメイト

- 広い ・駐車場多めがいい ・駐車場の広さ
- ・立体駐車場・屋上駐車場 ・タクシーを待つ場所がある
- ・職員さんの駐車場

子育て世代(お母さん)に優しい

- ・ベビーベッドより電動の移動ができる、 ゆれるバウンサーの方がいい
- ・キッズスペース
- ①見守り託児
- ②ガラス張りで仕切られている
- ・エスカレーターもあったらいいな
- ・ガラス張り



複合化機能

活動支援機能

つながり・交流ができる場所

- ・地域のふれあい 交流 つながり
- ・住民同士のつながり
- ・人間関係の希薄さを イベント催し
- ・町内会機能
- ・町内会の活動報告の場
- ・町内会の役員の交流の場
- ・子育て支援
- ・銭湯

魅力発信機能

楽しみながら学べる

- ・住民が使用できるスペースを多くつくる
- ・参加したくなるイベントを開催できるスペース
- ・情報提供(ネット・アプリなど)
- ・ゆっくり見られる工夫
- ・学校ではできない課外授業や体験
- ・体験コーナー

地域福祉支援機能

身近な存在

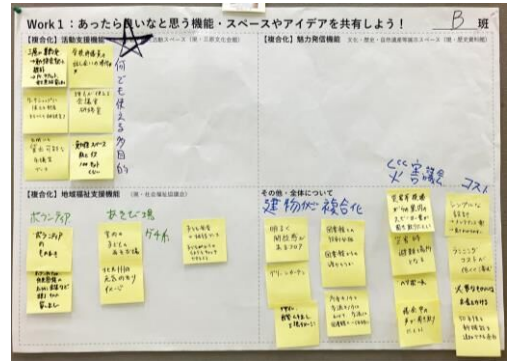
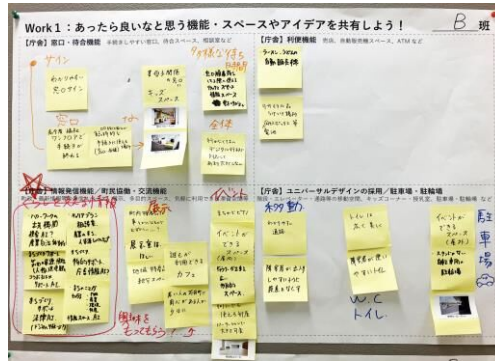
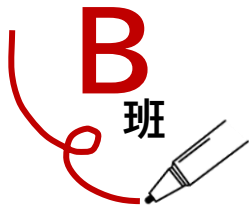
- ・社協が役場の中にあつた方がよい
- ・福祉関係の手続きの一本化
- ・ボランティアが気軽に集えるスペース
- ・ボランティア紹介の場
- ・福祉体験ができる

その他・全体について

- ・1階が吹き抜けで圧迫感がない
- ・公園のようなスペース
- ・若い人が働いてみたいと思うオシャレな建物

- ・明るさ(照明によるものと窓からの光)
- ・明るさにこだわりすぎて、夏が暑すぎて庁舎に行くのが 嫌になるほどガラスは多用しなくてもいいのかなと思う

■ 各班で出されたご意見の紹介



庁舎機能

窓口・待合機能

サイン・わかりやすい窓口サイン

窓口・高齢者 福祉 ワンフロアで手続きが終わる
・〇〇給付金など、臨時的な手続きに使える場所
(窓口・会議)

+α・母子関係の窓口にキッズスペース



窓口・ベビーベッド



窓口・キッズスペース

多様な待ち時間

・窓口順番待ちしている際に使えるリラックス
スペース、情報スペース、電子呼び出し

全体・行かなくてよい
デジタル行政に対応してあまり大きくしない

利便機能

・ラーメン、うどんの自動販売機
・リサイクル品受付場所、電池回収ボックス等

ユニバーサルデザインの採用/駐車場・駐輪場

移動・わかりやすい通路
・障がい者が出入りしやすいよう段差をなくす

トイレ・トイレは広く美しく・障がい者が使いやすいトイレ

情報発信機能/町民協働・交流機能

くらしを支える情報

・ハローワークの出先機関 検索AI? 産業自治体サポート
・キャリアプラン相談室 産業のまち 人資源レベルアップ
・まちづくりサポート 苅田の資源・情報・人物・環境・
産業のコラボをするため サポートAI
・まちづくりサポート 法律AI(デジタルサイネージ?)
・まちづくり物的サポート 庁舎情報AI?
・まちのことがわかる(行政・産業・環境・特産)情報スペースAI

展示

・地域特産品紹介スペース
・町内特産品は車とかに
なるので難しい...?
・展示室は欲しい

興味をもってもらおう!

・誰もが利用できるカフェ
・若い人で苅田町に関心が
ある人が少ない

イベント

・まちかどピアノ
・イベントができるスペース(屋内)
・何にでも使える部屋
パーテーションで大きき可変
・ギャラリーができる広い多目的スペース



多目的スペース

駐車場

・イベントができるスペース(屋外)
・スタンドのない自転車用の
駐輪場



車寄せ・ロータリー

活動支援機能

何でも使える多目的

・三原の集約化
→勉強会サポート機能、PC・タブレット・電子黒板貸し出し
・勉強スペース 机とイス100 セットくらい

・学校評議員の話し合いの場所
・ワークショップに使える部屋、まちづくり相談室?
・誰もが使える会議室・研修室
・民間にも貸出可能な会議室・ブース

魅力発信機能 (意見無し)

地域福祉支援機能

ボランティア・ボランティアの物置
・ボランティア or 任意団体の
オンライン会議などできる物の貸し出し

遊び場・室内の子どもの遊び場
・北九州の元気のもりイメージ

・子ども食堂+相談ブース
子どもからのSOSをキャッチできるよう

その他・全体について

建物イメージ・明るく開放感があるフロア
・グリーンカーテン
・デザイン 配管むき出し、工場イメージ

複合化

・図書館(図書館との役割分担、図書館からの渡り廊下)
・庁舎機能と交流機能は分けて 交流は図書館と一体的に

災害・議会

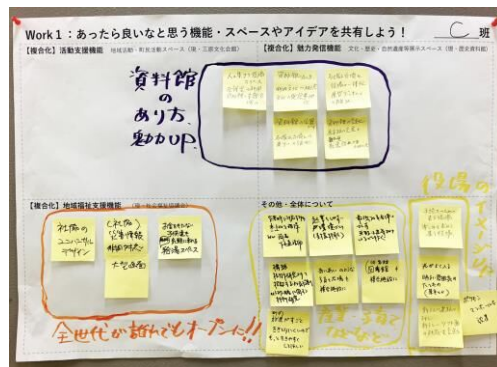
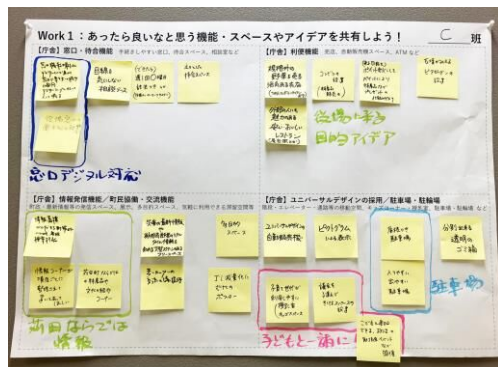
・災害等役場からの案内のスピーカー音が聞き取りにくい
・災害時避難場所となる・ヘリポート
・議会中の声が聞き取りにくい

コスト

・シンプルな設計→メンテナンス楽、見てわかりやすい
・ランニングコストが低く済む
・必要なものにはお金をかける
・50年後も新機能を追加できる余白

複合化機能

■ 各班で出されたご意見の紹介



庁舎機能

窓口・待合機能

窓口デジタル対応

- ・窓口機能の最小化・デジタル化が進み、窓口に来る人は減少傾向。デジタルコンプレックスの人は減る
- ・役場窓口の電子化の対応

- ・目線を気にしない相談ブース
- ・(できれば)週1回〇曜日託児つきとか(行橋のハローワークのように)
- ・広々とした待合いスペース

情報発信機能/町民協働・交流機能

苅田ならではの情報

- ・情報蓄積 かんだまち町報etc. いつでも参照 検索機能
- ・情報コーナーが項目ごとに整理されて置いてあってほしい
- ・苅田町ならではの特産品や文化の紹介コーナー

- ・災害の最新情報や徘徊高齢者のリアルタイム情報を知れる大型スクリーンのあるフリースペース
- ・若いカップルの交流の場提供 ・多目的スペース
- ・ゴミ減量化にむけてのポスター

利便機能 役場に来る目的・アイデア

- ・規格外の野菜を売る活気ある売店(地元のボランティアで運営)
- ・コンビニの設置(特産品販売も)

- ・(来る回数を)ポイント制にして、ポイントにより特産品などプレゼントの仕組み作り
- ・外部の人にも魅力のある安い・おいしいレストラン(屋台風とか)
- ・古墳が見えるビアガーデンの設置

ユニバーサルデザインの採用/駐車場・駐輪場

子どもと一緒に！

- ・子育て世代が利用しやすい授乳室、キッズスペース
- ・議会を子連れで聞けるスペースの設置
- ・子どもと参加できる政治の勉強会イベントなど開催

駐車場

- ・屋根付き駐車場 ・入りやすい、出やすい駐車場
- ・ユニバーサルデザインの自動販売機
- ・ピクトグラムによる表示
- ・分別できる透明のゴミ箱

複合化機能

活動支援機能 | 魅力発信機能

資料館のあり方、魅力UP

- ・人の集まる役場スペース
会議室の利用、資料館の来館者増へ
- ・資料館のあり方 町内文化の拠点、文化の発信基地化
- ・資料館の位置づけ 石塚山古墳との連携の強化
- ・資料館の充実化 展示物の充実を 散逸防止のためにも
- ・石塚山古墳と役場の一体化 展望デッキからの眺め

地域福祉支援機能

全世代が誰でもオープンに!!

- ・社協のユニバーサルデザイン
- ・(社協)災害情報、徘徊対応、大型画面
- ・お金をもたない子供たちも気軽に来れる無料給湯スペース

その他・全体について

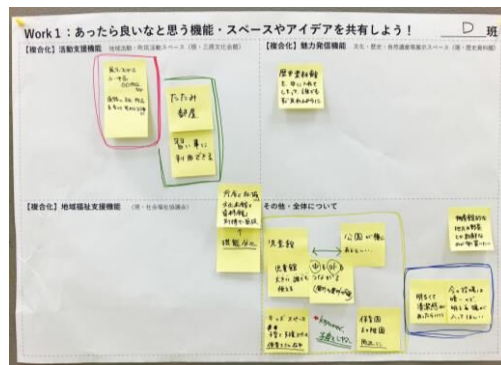
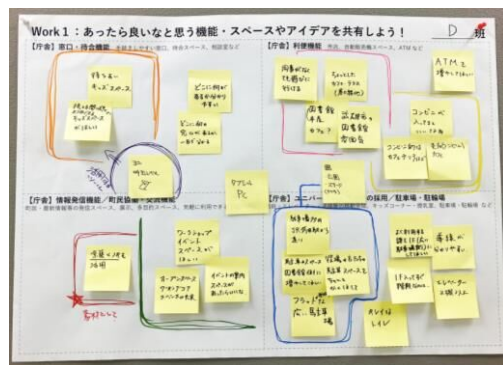
役場のイメージUP

- ・手続きのために来る役場、楽しさを求めて集う役場
- ・光が良く入る明るい雰囲気建物(原色とか)
- ・新しい建物に対し、新しいソフト面の対応・充実を
- ・ポケモンマンホールを設置

産業・子育てなど

- ・災害時に対応する水・トイレを確保→簡易下水道活用
- ・構想 技術研究所を招致するような役割(ex. トヨタ・日産に関する材料研究)
- ・町内放送がすごく聞き取りにくいので、もっと聞きやすくしてほしい
- ・起業しやすい環境づくり(支援機能)
- ・あいあいのような子育て広場も複合施設に
- ・最低20年合併は無くす、無駄な建築物になるのを防ぐ
- ・体育館・図書館も複合施設に

■ 各班で出されたご意見の紹介



庁舎機能

窓口・待合機能

- ・待ち合いキッズスペース
- ・待っている間に近くで利用できるキッズスペースがほしい

活用するツール

- ・呼び出しベル
- ・どこに何があるか分かりやすい
- ・どこに何の窓口があるか一目でわかる
- ・タブレットPC

利便機能

- ・用事がなくても遊びに行ける
- ・ちょっとしたカフェ・テラス(屋上緑地)
- ・図書館・本屋カフェ?
- ・武雄市の図書館雰囲気
- ・コンビニが入っているといいなあ
- ・コンビニ的なカフェテリアなど
- ・売店(コンビニ) カフェ
- ・ATMを増やしてほしい

情報発信機能/町民協働・交流機能

- ・ワークショップイベントスペースがほしい
- ・イベントの案内スペースがあつたらいいな
- ・オープンスペース、コワーキングスペースの充実

素材として

- ・京築ヒノキを活用

ユニバーサルデザインの採用 / 駐車場・駐輪場

- ・駐車場多め JR苅田駅から遠い
- ・駐車スペース 図書館側に増やしてほしい
- ・役場の方たちの駐車スペースをちゃんと確保してほしい
- ・(利用が)フラットな広い駐車場
- ・公園、ステージ(イベント)
- ・よく利用する課を1F(広い駐車場側)にしてほしい
- ・1F入ってすぐ階段なのは…
- ・エレベーター2基以上
- ・動線がわかりやすい
- ・キレイなトイレ

複合化機能

活動支援機能

- ・展示スペース 小・中・高 ○○作品など
- ・通路に文化、作品を歩いて見られるように
- ・たたみ部屋
- ・習い事に利用できる

魅力発信機能

- ・歴史資料館を中に入れてしまって、誰でもすぐ見られるように

地域福祉支援機能

- ・庁舎と社協、文化会館と資料館別棟で建築→機能分化

その他・全体について

- ・明るくて清潔感があつたらいい
- ・今の役場は暗いので、明るく陽が入ってほしい
- ・物産館的な地元の野菜や新鮮なものを安く買いたい

子育てしやすい

- ・児童館(大きい、誰でも使える)⇔公園が横にあるといい
- ・中も外もつながる(屋内と屋外の公園)
- ・キッズスペース 子育て支援スペース保育士さん在籍
- ・保育園、幼稚園 周辺に

まとめ

- 今回がワークショップの第1回でしたが、参加者の皆さまには楽しい雰囲気、活発にご議論・意見交換いただきました。
- プログラム4「あったら良いなと思う機能・スペースやアイデアを共有しよう！」では、様々な視点から、具体的な機能・スペースを中心に、そこでの過ごし方、仕組みなど、多岐にわたるご意見を頂きました。
- 新庁舎建設に関する情報発信の機会となるとともに、新庁舎に対する皆さまの関心・思いの大きさを感じる回となりました。

参加者のお声

ワークショップの最後に、今回参加してのご感想等をふりかえりアンケートに記入いただきました。

自分たちがこれから使用していくものなので、意見が取り入れられたら嬉しいなと思います。
みなさんと意見を言い合うのが楽しかったです。

皆が住みよい町になったら良いと思います。

他メンバーの意見が大いに参考になり、楽しい会話となりました。

他のグループも含め、とても良い意見がたくさんでていたと思います。
良い新庁舎になったらいいと感じました！

自分とは違う生活をされている方とお話することはないので、新鮮でした。
今日のアイデアが活かされると嬉しいです。

…など。

たくさんの素敵なお意見を聞かせていただきました。
ご参加くださいました皆さま、ありがとうございました。

次回の予定

第2回

荻田町新庁舎建設に関する町民ワークショップ
『新庁舎の配置計画を考えよう！』

日時 | 令和6年8月31日(土) 10:00~12:00

場所 | 荻田町三原文化会館1階大ホール



1～4 | 作業風景 5 | グループ発表